令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

事務事業名	地域人育成一貫カリキュラム推進事業	課等No.	50	事業No.	277
		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	新規
担当課等名	生涯学習・スポーツ課	開始	R2	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む
	分野別計画		第２次飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	市民(幼児期から高校生)、幼児教育から高等教育段階までの市内の各学校、「地育力」として教育に携わる者
	意図	域外へ出る大きな境目である高校卒業時を一つの目安に、地域を理解し、地域への愛が育まれ、それを基盤に多様な自己実現をする中で、様々に飯田へ貢献する人材を育てる。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	高校段階ではOIDE長姫高校商業科で地域人教育が実施されているところ、他学科や普通高校へも広がりの余地があります。その基盤としても、幼児期を始めとした各段階の取組が重要となります。 目指すべき「地域人」像も様々であるため、その像をできるだけ明確化することがまずは必要であり、そうした「地域人」の育成に向け、幼児期からの各教育段階で現在行われている取組内容を整理し、一貫した理念のもとに効果的な教育が行われるためのカリキュラムマネジメントが求められます。

2年度取組

取組内容

・地域の乳幼児から高校生に関わる多様な主体と外部有識者による連絡協議会を開催し、目指すべき地域人像と、その育成に向けての取組内容を整理することで、一貫したカリキュラムとなるよう各教育段階における連携を促進します。
・その際、OIDE長姫高校における成果を見える化することで、普通高校への展開に活かせるように、調査・研究を行います。
・また、学校教員をはじめ地域の子供の育成に携わる様々な主体を主な対象として、地域の教育をコンテンツとしたWEB上のプラットフォームを構築することで、飯田の持つ地育力を最大限に活用させます。
・小中学校保護者等に、教育委員会の情報を発信します。

経費の内容	事業費(千円)
謝金、旅費	1,080
WEBプラットフォームシステム構築料	4,000
パンフレット印刷費	200
教育委員会情報誌発行等	209
会計年度任用職員	2,035
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
連絡協議会の開催数	回							8	
教育委員会情報誌発行回数	回	4	4	3	3	3		3	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	7,524
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	700
一般財源	6,824

特定財源内訳及び補足事項

（そ）ふるさと寄附金　700千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	1	14	1	5,489 / 0	地育力向上連携システム推進事業費
2	1	10	5	1	1	3	2,035 / 0	会計年度任用職員人件費
3								
4								
5								
6								
7								